

ACROLINK®

7N-PC6700 Anniversario

7N POWER CABLE

Stressfree 99.99999% Purity Copper

7N-PC6700 Anniversario CBN



7N-PC6700 Anniversario CBN 7N-PC6700 Anniversario PCB

ただその音を聴きたい、という一心がすべての出発点でした。
そして30年前、私たちは純度99.9999%以上というとてつもない素材を作り上げました。
そのケーブルはいま、事実上の世界のリファレンスに成長しました。
真のハイエンドとは？ この永遠の問いに答える自負と責任。 7N-PC6700アニヴェルサリオ、誕生。

開演の時刻になると、ステージに楽員が一人、また一人と現れる。そしてほぼ全員が揃う頃合いにオーボエ奏者が、Aの音を出す。するとその音に合わせて他の楽員がチューニングを始める。ひとつの音に合わせてオーケストラのすべての楽器が鳴り出す。今日どんな演奏が聴けるのか。期待に胸の高鳴る瞬間です。このAの音は440Hz（ベルリン・フィルでは443Hzが公式だそうです）。この周波数はまた、ピアノの88ある鍵盤の低い方から49番目の周波数でもあります。そのオクターブ上は880Hz。下は220Hz。つまり大半の楽器と音楽の主要周波数帯域は100Hzから2,000Hzほどの帯域で構成される、ということになります。音楽が本当に美しくなるのは、これらの基音からハーモニクス成分が派生してホールに響くから、です。その残響成分が音楽に“美”を与えるのです。さて、オーディオ分野に於いてはこの周波数帯はどの位置づけられているのでしょうか。マイクやアンプがフルレンジ動作であるとは異なるのがスピーカーです。この周波数帯域は直径20cm位から30cmほどになるウーハーユニットの受け持ち領域となっています。最も音楽の音の周波数とエナジーが集中し、激しく変化し、その上、繊細な再現能力をも求められる帯域をダイヤフラムの最も重いユニットで実は再生している、のです。近年、ウーハーが直径16cm程度のシステムが多いのは単に住宅事情というだけではない理由があるのかもしれませんが。ではウーハーを理想的に鳴らすにはどうすれば良いのか。強力なパワーアンプを用いること、です。そしてそのパワーアンプの能力を引き出すために電源伝送能力の高いパワーケーブルを起用することです。一般的な屋内配線は通常直径1.6~2mm、周辺な環境では2.6mmクラスの芯線が使われていますから、少なくとも同等以上の太さが必須です。パワーケーブルの設計はこの基本領域をいかにハイエナジー&ハイスピード伝送するかにあります。さらにハーモニクス領域においては極めて微小な信号の伝送をサポートするために特に導体の高純度性が求められます。新製品7N-PC6700Anniversarioの目指す音楽再生フィールドは低電率の大口径ウーハーを軽々とドライブするハイエンドシステムをターゲットとしています。

導体は未だ日本でしか製造ができない超高純度銅。純度99.99999%以上（下記分析表参照）。D.U.C.C. 7N Cu Dia Ultra Crystallized Copperは三菱電線工業株式会社開発によるオーディオケーブル用高純度銅導体で、結晶粒を一般的な純銅の数十倍以上まで大きく成長させ、かつ結晶格子の方向性を揃えた素材です。結晶粒は大きいと結晶粒界（結晶と結晶の境界面）が少なくなり、信号伝送上のメリットは最大限。さらに金属の結晶の方向性も母線、伸線工程、アニール（焼鈍）などの製造工程を最適化することで揃えられています。これに接続時などの“曲げ”などによる外部応力によって発生することある原子配列の乱れを自動回復するアクロリンク独自のストレスフリー加工を施し、より一層オーディオ信号の伝送に最適な独自の素材としています。素線直径は0.37mm。これを50本ずつホット側・コールド側（白/黒）に使用。アース（緑）にはアクロリンク基準の高純度4Nを使用しています。各線とも電流の流れに沿って撚り方向を変えて適切なテンションを維持しながら高密度に撚りあげて相互干渉やノイズを回避。そのセンターには電源ノイズ除去効果がある電磁波吸収非磁性系と静電気を抑える効果がある自然素材・シルク糸を配置。この導体をアクロリンク独自の極めて誘電率の低い理想的な素材、高分子樹脂ポリオレフィンで被覆。この3本の芯線は防振効果があるタングステンとアモルファスを含有したポリオレフィン製介在層によってしっかりと一体化し、更に包むように新たに制振効果を持った特殊パウダーを含有したポリオレフィン製内シースを配置。これらのシースをNTTアドバンステクノロジー株式会社開発によるNoise BEAT®テープ（広帯域で放射ノイズ低減と外来ノイズ耐向上の双方に同等の効果を発揮する高電磁波吸収性能を実現した磁性箔を積層した樹脂フィルム）を隙間なく巻き上げて、外付けフェライトコアに比して格段に優れた高音質化を実現しています。その外周にはアルミマイラーテープを巻き付けて外来ノイズ低減を強化、さらに緑と黒の交織編組のUEW シールド層を形成したうえで紫外線への耐性を強化したポリウレタンで仕上げています。

そしてプラグとコネクター。システム構築に於いて音のクオリティが損なわれる最大の要因は接点です。信号劣化という最悪の事態に直結する地雷原ということもできます。パワーケーブルにおいてもそれは同じ。材質を選び、ヒアリングを重ね、加工精度を追求し、重量配分などに試作検討を重ね、オリジナルのパーツを作る、これもアクロリンクの脈々たるコンセプト。ブレードには特に導電性と音質に優れた特殊高純度ベリリウム銅を採用。接触面積を高めるために熟練の職人に依頼して高品位バフ仕上げを2回施したのちに、高品質超厚肉銀メッキ、さらに0.3μmのロジウムメッキで仕上げています。高音質を維持しながら接触抵抗の限らない極小化と長期にわたる耐食性、耐摩耗性を実現しています。またブレードを支える高剛性ガラスファイバー入りPBTのシャーシ、適切な振動モードを持つ特殊樹脂をNC旋盤で削り出して振動を分散・吸収するスリットを入れたボディ本体、アルミブロックから削り出した超重量級アルミリング、カーボンペーパーコンポジットスリーブ、そして特殊樹脂とカーボンペーパーの間に配置された真鍮を組み合わせて、大型かつ重量級のプラグおよびIECコネクターを採用しています。アニヴェルサリオ・シリーズのノイズ対策は周囲にCPUやデジタル機器が増殖した現代では必要なアイテムです。機器へのノイズ混入を極限的に抑えてピュアな電流を送る、結果としてアクティブ機器本来の再生能力をフルに発揮させ、ヴェールが何枚も剥がれたかの如く透明なその音が空間にのびのびと拡散してゆく再現能力に寄与しています。

ボディが高剛性ポリカーボネイトのスタンダードモデル



7N-PC6700 Anniversario CBN / PCB 仕様

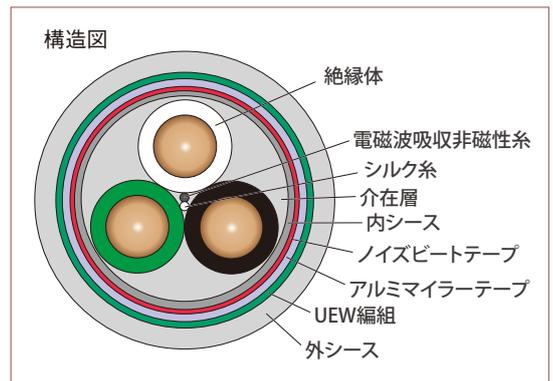
●ケーブル

外形寸法：16.0mm(直径)
導体：7N D.U.C.C. Stressfree 0.37φ×50本撚り(白・黒)
4N5超軟銅線 0.37φ×50本撚り(緑)アース用
絶縁体：高分子ポリオレフィン系樹脂
介在層：高分子ポリオレフィン+タングステン粉体+アモルファス粉体
内シース：制振材入りポリオレフィン系樹脂
シールド：ノイズビートテープ+アルミマイラーテープ+UEW編組
外シース：耐UVポリウレタン
導体抵抗：4.4mΩ/m

●パワープラグ及びIECコネクター

ブレード：ベリリウム銅(鏡面研磨)
メッキ：2回磨き上げた後、肉厚銀メッキ(1.5μ)+ロジウムメッキ(0.3μ)仕上げ
シャーシ：高剛性PBT(30%ガラスファイバー入り)
ボディ：7N-PC6700Anniversario CBN：特殊樹脂+アルミ合金+真鍮+カーボンペーパーコンポジット
7N-PC6700Anniversario PCB：高剛性ポリカーボネイト

*完全非磁性体 *125V/15A仕様 電気安全法適合品



●希望小売価格

7N-PC6700 Anniversario CBN 【1.5m×1本】 200,000円(税別) ケーブル延長：0.5m増す毎の追加料金38,000円(税別)
7N-PC6700 Anniversario PCB 【1.5m×1本】 140,000円(税別) ケーブル延長：0.5m増す毎の追加料金38,000円(税別)

代表分析値の例

銅の純度測定は、材質の銅の含有率を直接測定するのではなく、銅の中に含まれる不純物を測定して、不純物の使用比率を100%から差し引いた値で示しています。グロー放電微量分析装置を使用して、数十種類に及び不純物をすべて測定し、音質に与える影響が大きい不純物成分を下記のように表示しています。

Fe (鉄)	Ni (ニッケル)	Si (ケイ素)	Al (アルミニウム)	S (イオウ)	Ag (銀)	Na (ナトリウム)	K (カリウム)	U (ウラン)	Th (トリウム)	H (水素)	O (酸素)
0.03	0.003	0.04	0.005	0.05	0.04	0.004	0.005未満	0.0002未満	0.0003未満	0.03未満	1.0未満

Typical Analysis (Impurities)

ppm / GD-MS Gas Analysis

●このカタログに掲載されております製品の写真と実際の色は、印刷の関係で異なる場合がありますのでお求めの際は店頭でお確かめ下さい。 ●このカタログに掲載されております製品は、改善のため予告なしに、設計、仕様、外観、デザイン、価格等の変更を行う場合があります。
●「ACROLINK」「Stressfree」は、株式会社アクロジャパンの登録商標です。●「D.U.C.C.」は三菱電線工業株式会社の登録商標です。 ●「NoiseBEAT®」(ノイズビート)は、NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

株式会社アクロジャパン

〒162-0066 東京都新宿区市谷町21-9 ベルシティ21
TEL: 03 (5369) 2474 (代) FAX: 03 (5369) 2475 http://www.acrolink.jp/ E-mail: info@acrolink.jp